

10月22日、23日  
東日本大震災 模擬訓練

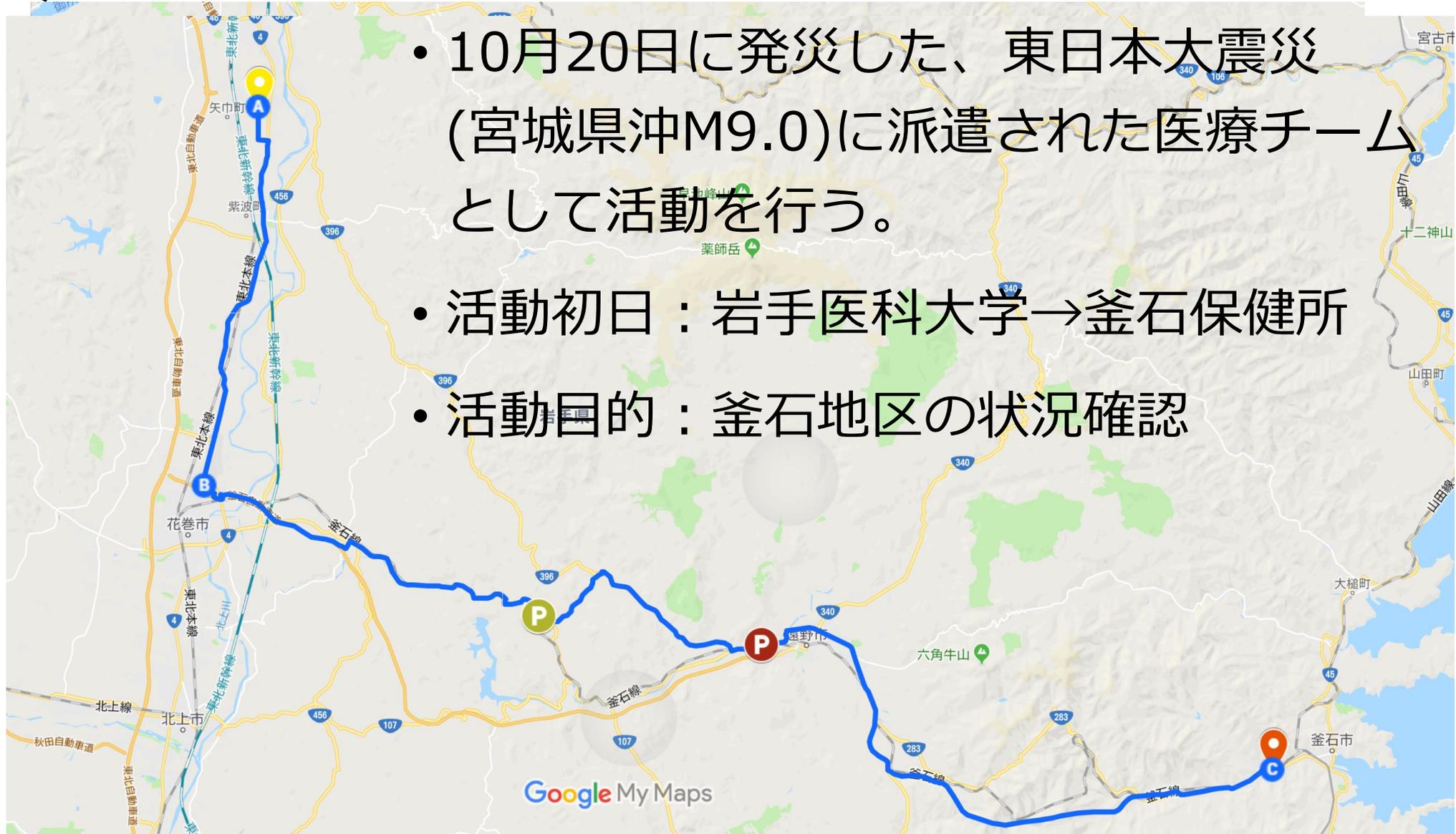
チームB：かかあ天下

©南島里佳、木村 裕也、章 勇気、上瀧 達也、須賀 涼太郎、平尾 貴洋

# メンバー紹介



# 概要



- 10月20日に発災した、東日本大震災 (宮城県沖M9.0)に派遣された医療チームとして活動を行う。
- 活動初日：岩手医科大学→釜石保健所
- 活動目的：釜石地区の状況確認

# 活動の様子



# 活動の様子



# 振り返り

通信の確立が早い段階でできた。

やることが決まってからはスムーズに活動ができた  
コミュニケーションがだんだん取れてきた  
情報の取り方の難しさを知れた  
きゅうりの漬物がおいしかった

# 課題点

活動が後手後手回った

ミッションの量が多く活動がまとまらない

情報の伝達がうまくできなかった

自分たちのミッションが迷子になってしまった

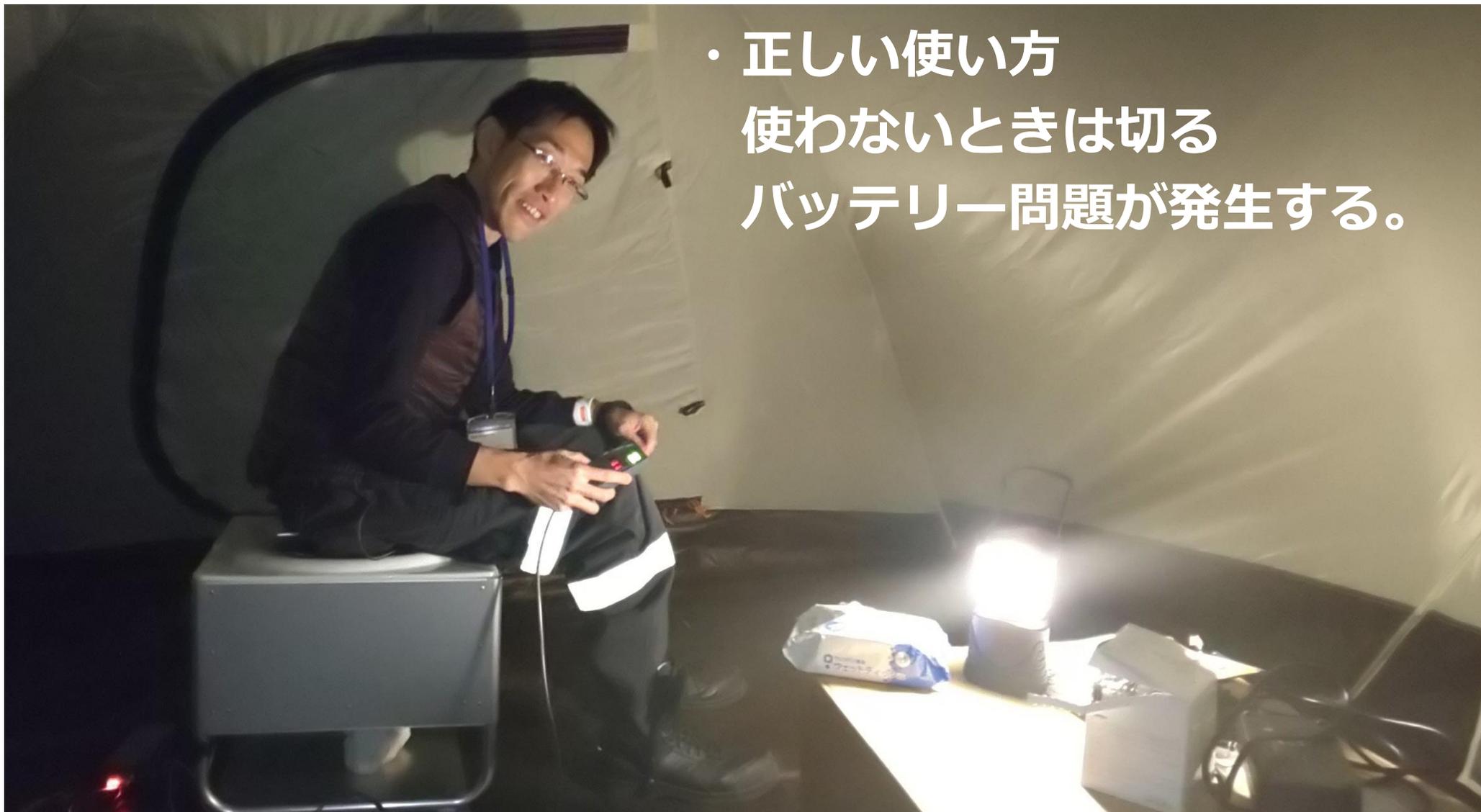
チーム内の話し合いが少なく、活動ルールが決められていなかった

(本部の上げる情報はリーダーに一度確認する)

役割分担が曖昧で、役割を貫徹することができなかった。

持参した資器材の種類や用途が不明なまま活動したため、有効的に活用することができなかった。

# ラップポン 共有事項



- ・正しい使い方  
使わないときは切る  
バッテリー問題が発生する。

# 睡眠について

